

第17回 REIC 防災セミナープログラム

開催日: 平成 27 年 12 月 4 日 (金)

会 場: 浅草公会堂 第 1 集会室 (東京都台東区浅草 1-38-6)

13:30	開場、受付	
13:45-13:50	開会挨拶	REIC 会長 早山 徹
13:50-15:00	第 1 部 地域防災における研究成果の活用 ～統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築～	国立研究開発法人防災科学技術研究所 社会防災システム研究領域 災害リスク研究ユニット 主幹研究員 三浦 伸也 氏
	統合化地域防災実践支援 Web サービスは、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的に提供するデータベースを構築し、地域の防災・減災対策への研究成果の活用を促進するものです。研究成果の社会還元には、研究と社会をつなぐ媒介（「ユーザー目線の翻訳」や体制）、社会からの疑問や要請に応える仕組み、地域特性や災害特性をふまえた防災対策が必要であることを首都圏近郊の事例をふまえてお話しします。	
15:10-16:20	第 2 部 都市を揺する	東京大学 地震研究所 准教授 市村 強 氏
	空間情報や観測データの蓄積、また、計算手法や計算機環境の開発に伴い、複雑な広域都市モデルを用いた大規模都市地震応答シミュレーションが可能となりつつある。本講演では、実際の都市データから構築した 1000 億自由度級の広域都市モデルを用いた京コンピュータ上での地震応答解析例等をまじえ、大規模シミュレーションの現状と課題について説明する。	
16:30-17:40	第 3 部 東京の防災プラン ～世界一安全・安心な都市を目指して～	東京都 総務局 総合防災部 事業調整担当課長 森永 健二 氏
	「東京の防災プラン」を軸に、阪神淡路大震災等での講演者の経験を踏まえた都の具体的な取組を、ハード、ソフト双方の視点から個別にご紹介いたします。	
17:40-17:45	閉会挨拶	REIC 理事長 大保 直人
18:00-19:30	交流会	